ADVENTURE WORLD

NEWS RELEASE　　２０２６年１１月１０日

「いい夫婦 パートナー・オブ・ザ・イヤー ２０２６」
人間以外では初となる【特別賞】を
アドベンチャーワールドのコウテイペンギンペアが受賞！
野生離婚率８５％のなか２０年連れ添い、１６羽を育て上げた夫婦の絆を評価



左：ママ（Ｅ０１４）　右：パパ（Ｅ００５）

アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）で暮らすコウテイペンギンペア、「パパ」（オス：個体番号Ｅ００５）と「ママ」（メス：個体番号Ｅ０１４）が、毎年理想の有名人夫婦を表彰する「いい夫婦 パートナー・オブ・ザ・イヤー ２０２６」（主催：「いい夫婦の日」をすすめる会）において、人間以外ではアワード史上初となる【特別賞】を受賞いたしました。

本受賞は、本日１１月１０日（火）に東京都内で開催された「いい夫婦 パートナー・オブ・ザ・イヤー ２０２６」記者発表会のエンディングにおいてサプライズ発表されたものです。

受賞対象となる２羽の「パパ」「ママ」という名前は、コウテイペンギンが寄り添いいのちをつなぐ姿から地球の未来を考える「３８℃ MIRACLE Project」の一環として２０２６年夏に実施した一般公募により、多くのゲストからの温かい想いを受けて正式に決定したものです。

野生のコウテイペンギンは、極寒の南極において短期間で確実にいのちをつなぐ生存戦略として、繁殖期ごとに新たなパートナーを選ぶ傾向（毎年のペア継続率は約１５％、解消率約８５％※）にあります。そうした独自の生態を持つなかで、２０年にわたり同じ相手を選び続け、国内屈指となる１６羽の赤ちゃんをともに育て上げてきた「パパ」と「ママ」の絆は、飼育環境下においても極めて稀有な歩みであり、現代における理想のパートナーシップの象徴として高く評価されました。

※出典：Bried, J. et al. (1999) "Why Do *Aptenodytes* Penguins Have High Divorce Rates?" *The Auk*, 116(2) より。南極での野外調査記録に基づく数値。

当パークでは、この栄誉ある受賞を祝し、来る２０２６年１１月１９日（木）にアドベンチャーワールド内特設会場にて主催団体を迎えた「特別賞 授賞式」を執り行います。

■ 受賞理由と歩み

包容力あふれる「パパ」と凛とした「ママ」が、互いに支え合い１６羽のいのちのバトンを繋いできた功績が「日本のコウテイペンギン史に名を刻むビッグカップル」として称えられた一方、今年度は有精卵を産卵するも孵化には至らず「いのちの誕生は当たり前ではない」という現実に直面しながらも、鳴き交わし目を細め合って変わらぬ絆で寄り添い続けるふたりの姿が、生命の尊さとパートナーシップの真髄を伝えています。

■ 受賞ペア プロフィール

種名・名前：コウテイペンギン
「パパ」（オス ／ Ｅ００５）・「ママ」（メス ／ Ｅ０１４）
ペア歴　　：２０年（当パークにて飼育）
繁殖実績　：これまでに計１６羽を育成

■ パーク内授賞式 開催概要

日　時　：２０２６年１１月１９日（木） 午前１０時３０分～（約１５分間）
場　所　：アドベンチャーワールド内 海獣館（和歌山県西牟婁郡白浜町堅田２３９９番地）
出席者　：「いい夫婦の日」をすすめる会 事務局
アニマルエデュテイナー（コウテイペンギン飼育担当）
内容（予定）：表彰状贈呈、担当スタッフによるエピソード紹介、フォトセッション・質疑応答

■ 地球の未来を考える「３８℃ MIRACLE Project」

コウテイペンギンは絶滅危惧種に指定されており、世界でもアメリカ、中国、日本の３か国のみで飼育されている希少な種です。コウテイペンギンたちが極寒の地で「ハドル」を組み、互いに寄り添いながらいのちを守り抜くように、ペンギンの未来を守ることが、人・動物・自然、そして地球全体の未来を守ることにつながる――そんな想いを込めた「３８℃ MIRACLE Project」を、当パークでは今シーズンより推進しています。 その取り組みの一つとして、２０２６年夏、パークで暮らす１９羽のコウテイペンギンの名前を募集し、８月末までに一羽一羽の名前をすべて公開しております。今回受賞した「パパ」「ママ」をはじめ、それぞれの名前に込められた想いや、性格・特徴など、個性あふれるプロフィールもご紹介しています。ぜひ特設サイトからご覧ください。

▼「コウテイペンギンの名前募集」特設サイト
https://www.aws-s.info/pennaming-emperor